



令和6年能登半島地震災害派遣



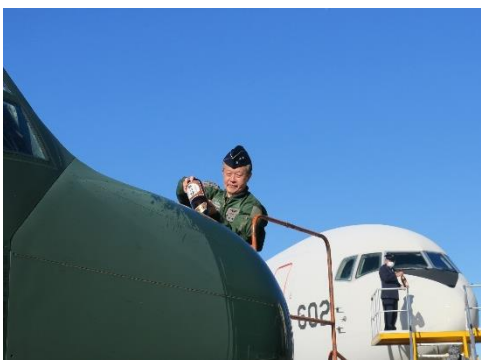
1月1日、元日の夕方に突如発災した令和6年能登半島地震に対する小牧基地における災害派遣の状況です。

小牧基地は発災後速やかに災害救助犬2頭とハンドラー等3名の派遣を始めに給水活動、炊き出し支援等様々な災害派遣活動に隊員を派遣しております。また、能登空港復旧後には派遣隊員及び支援物資の輸送のために、固定翼機として最初の着陸を当基地所属のK/C-130Hが行う等、現在も派遣要員を入れ替えて継続的に被災地の復旧活動に努めております。

亡くなられた方々に心からの哀悼の意を表するとともに、被災された皆様のご無事と一日も早い再建を心から祈念しております。



1 輸空隊安全祈願行事



1月5日、第1輸送航空隊は「安全祈願」行事を行いました。抜けるような青空の下、航空機に献酒をし、ダルマに目を入れ、1年間の飛行安全、地上安全を祈願しました。最後に1輸空隊司令が「安全は、まず本人が意識すると共に、周囲は相互に補完する意識をもって取り組むことで確保することができる。」と年頭の辞を述べられ、全隊員が隊司令の言葉を胸に刻みつつ本行事を終えました。今年も1年、各々が安全意識を高め、安全を皆で確保し、任務に邁進して参ります。



小牧基地年初意見交換会



1月12日、小牧基地年初意見交換会が隊員食堂において開催されました。当日は、多数の国会議員、愛知県知事、自治体の長、県会議員、基地周辺区長等及び基地協力団体等の長のご来賓をお迎えし実施しました。

初めに鮫島基地司令の挨拶、基地協力会長のご祝辞、ご来賓の挨拶の後に福田5術校長による乾杯のご発声の後、開始となりました。

対面での意見交換会では活発なご意見を多く頂くことができ、今後の円滑な基地運営につなげて参ります。

ご参加頂いた皆様、誠にありがとうございました。



小牧基地成人激励会



1月16日、小牧基地は成人激励会を実施しました。激励会は基地司令以下各部隊長と20歳となる成人隊員にて幹部食堂において開催されました。

初めに鮫島基地司令から成人隊員への激励挨拶があり、その後会食をし、参加した30名には、基地幹部会及び准曹会より「ふくさ」（各自の名前刺繍入り）がお祝いの記念品として贈られました。

その後、成人隊員代表として救難整備群 高井1士が成人への抱負、決意及びこれまで支援してくれた家族、上司等に感謝の言葉を述べました。

激励会は終始和やかな雰囲気で行われ、大人の仲間入りを果たした彼らが今後益々活躍し、より一層頼もしい隊員になってくれることに期待して下さい。

